

ふれデミックカフェ @KRP

with 立命館大学



第 26 回

身体を流れるエネルギーからみた野球のバッティング動作

2023年11月14日(火) 17:30 ~ 18:30

講師からのコメント 本講演では、野球のバッティング動作をスポーツバイオメカニクスの観点からみた際の特徴についてお話します。スポーツバイオメカニクスとは、スポーツ「Sports」にバイオ「Bio (生体)」とメカニクス「Mechanics (力学)」という言葉を組み合わせた言葉です。つまり、解剖学や力学などを用いて、スポーツ動作を分析する学問を指します。特に、身体を流れるエネルギーに着目することで、野球のバッティング動作中における身体各部の役割やバットのスイングスピードを高めるうえで効果的と考えられるトレーニングなどについてご紹介する予定です。

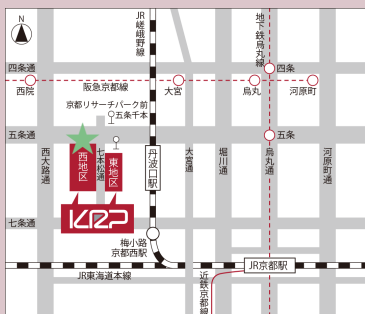
会場・定員

現地会場
30名

京都リサーチパーク
西地区 10号館
1階 GOCONC

オンライン
25名

ZOOM



講師紹介

堀内 元 特任助教

立命館大学
スポーツ健康科学部



中京大学体育学部(現:スポーツ科学部)を卒業、中京大学大学院体育学研究科(現:スポーツ科学研究科)・修士課程を修了後、スポーツメーカーに勤務。その後、同大学院同研究科・博士課程を修了。博士(体育学)。2018年度に関西大学人間健康学部・特任体育講師に着任、2023年度から現職。スポーツバイオメカニクスの観点から、野球のバッティングにおけるバットのスイングスピードの大きさに関連する動作や力の発揮、体力などの解明に取り組む。野球のバッティングに関する研究から、バットのスイングスピードの増大を目的としたコーチングやトレーニングの現場に対して有用な知見や情報の提供を目指す。

参加費

無料

対象

ウェルネス・ヘルスケア、
モノづくり領域などの企業や研究者の方々

＼今回はこんな方におススメ！／

- ・スポーツに関係した企業 / 機関の方
- ・動作を記録したり、力の発揮を測定することに
ご興味のある企業 / 機関の方

申込

QRコードから申込ください

締切：2023年11月10日(金)

現地参加の方のうち、事前に参加申し込みいただいた方に限り、当日「GOCONC」内でソフトドリンクを1杯ご提供します。



お問い合わせ

■主催：京都リサーチパーク株式会社 イノベーションデザイン部 (藤井・倉地)

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134 TEL: 075-315-8491 MAIL: krp-id@krp.co.jp

■協力：立命館大学